

事業所名

児童発達支援事業所 カラカラ西宮甲子園

支援プログラム

作成日

令和6年

12月

18日

法人（事業所）理念		『ケセラセラ』～人生は自分次第でどうにでもしていける～ 未来の花を咲かせる種を大切に育み、子どもたちの成長に真摯に向き合い、早期療育に情熱を注ぎます。 保護者と共に歩み、信頼と共感に基づくパートナーシップを築きます。 療育は一人ひとりに合わせ、オーダーメイドで、着実な成長をサポートします。 共に未来に向けてゆっくと歩み、個々のすばらしさを引き出すことを大切にします。					
支援方針		未来に花咲く総合療育プログラム 10 ①カスタムプログラム ②マンツーマン支援 ③総合的アプローチ ④認知学習の促進 ⑤運動能力の促進 ⑥ICT療育（IT+コミュニケーション）⑦非認知能力の向上 ⑧専門的な経験を積んだ指導員による個別、集団療育 ⑨保護者の主体的な参加 ⑩家族との連携					
営業時間		9時	45分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	来所時の靴の着脱・靴下の着脱・上着をたたむ・手洗いなど日常生活に必要なスキルを学びます。					
	運動・感覚	週替わりの室内運動プログラム（バランスボール、うんてい、鉄棒、リトミック、マット運動、サーキットなど）を行い、日常生活に必要な動作や基本となる姿勢の保持、上肢、下肢、指先など体を使った遊びを行い、運動、感覚を学びます。					
	認知・行動	数の大きさ、色の違い、視覚、聴覚、触覚などの感覚を活用し、認知機能の発達を促す支援を行います。					
	言語コミュニケーション	挨拶、名前、年齢、口の形の模倣などを行います。指導員とのやり取りの中でたくさんの言葉を習得し、インプット、アウトプットできる環境を整えて、指さし、身振り手振					
	人間関係社会性	ルールのある遊びに取り組み、社会性を養っていきます。また2～5名の小集団により、細やかな人との関わり方、距離感、ルールなどを学んでいきます。					
家族支援		保護者面談を通じて、子育てに関する困りごとのヒヤリングを行います。子どもの成長の進捗状況を共有し、家庭と幼稚園保育園で一体となったサポート体制を築きます。 家族のニーズや関心を考慮しながら、共同で目標を設定し、療育プランの調整を行います。		移行支援		小学校の就学に向けて、少人数の集団療育を行い、他児との関わり方、人間関係や社会性を学びます。また、保護者に対して移行支援について情報提供や相談の場を設けます。	
地域支援・地域連携		地域の高等学校によるイベント時のボランティアを募ります。		職員の質の向上		毎月の各種研修、外部研修、入社時の研修を実施します。	
主な行事等		避難訓練、夏祭り・ハロウィン・クリスマス・お正月遊びなど毎月実施します。					